

児童発達支援事業所における自己評価結果

COMPASS 発達支援センター高知

| チェック項目 | | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
|--|---|----|---|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 10 | | スペースについては、国の定める基準では児童一人当たり2.47㎡となっており、基準以上のスペースが確保されております。 | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して職員の配置数は適切であるか。 | 10 | | 国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、職員数は児童10名までに2人、それ以上の児童が利用する際には児童5名につき職員を1人ずつ増員するよう定められており、基準配置以上の職員がおります。 | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 3 | 7 | 現在、肢体不自由のある児童の利用はございませんが、玄関やトイレに段差や狭さがあるため、必要に応じて職員による介助等をおこない、安全に利用できるよう配慮しております。 | 現在、身体的な介助を必要とする児童の利用はございませんが、今後の利用状況に応じて安全確保の観点から検討してまいります。また、貸店舗のため大きな設備改修は難しい面がありますが、保護者様の意見等も踏まえながら、可能な範囲で改善してまいります。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 10 | | 毎日アルコール消毒や掃除をおこない、換気に注意し、気持ちの良い空間をご提供できるように努めております。 | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 10 | | 個室もあり、対応できる環境となっております。 | |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。 | 10 | | 業務改善を図るため、リフレクション会議を毎月開催しております。 | |
| | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | | | 自己評価を定期的におこない、改善の必要な部分については職員で共有し、保護者様のニーズを把握できるように努めております。 | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 10 | | 職員の行動を振り返るリフレクション会議を毎月開催しております。 | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 2 | | 現時点では第三者評価は実施できておりません。 | 第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。 |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 10 | | 定期的に社内研修をおこなっており、今年度は地域の研修にも参加し、オンライン受講なども活用しております。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 8 | | 公式Webサイトにて公表しております。 | 令和8年度に向けた公表準備をしております。 |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 10 | | 保護者様と十分な時間をかけて、アセスメントの確認、ニーズの聞き取り等、おこなっております。 | |
| | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 10 | | 児童発達支援管理責任者の作成した原案を元に職員で話し合いをし、より良い支援内容や方法を考慮、検討するようにしております。 | |
| | 14 児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 10 | | 個別支援会議等で計画内容の把握をおこない、個々の計画に沿った支援をおこなえるよう、全員で話し合っております。 | |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 10 | | 標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握に努めております。 | |
| | 16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 10 | | ガイドラインに沿って、支援が必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容の設定に努めております。また、日々の打合せや会議で児童の成長度合い、新しい課題を共有し、支援内容の適性を確認しております。 | |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 10 | | 個別支援会議で、活動プログラムを話し合い、チームで立案しております。 | |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 10 | | 活動プログラムの固定化を避けて、また偏りが無いよう職員間で協議し、内容を組み合わせしております。 | |
| | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 10 | | 児童の発達に合わせて、個別活動と集団活動を組み合わせ合わせた支援計画を作成しております。 | |
| | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 8 | 2 | 毎朝情報共有をおこない、その日の利用児童の支援内容や職員の役割分担を指示するとともに確認しております。 | シフトの関係で参加できない場合は、職員連絡帳や行程表などを活用して、共通認識を持てるようにしております。 |
| 21 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 8 | 2 | 療育の担当職員が記録の記入や口頭での引き継ぎをおこない、定期的にケース検討会を開催するなどして情報共有をおこなっております。 | 上記同様、会に参加できない場合は、職員連絡帳や行程表などの活用で、共通認識を持てるようにしております。 | |
| 22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 10 | | 日々の支援内容は必ず当日、もしくは次の日の午前中に記録をし、支援内容や当日の体調、情報等も記録し、振り返りに活用できるようにしております。 | | |
| 23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 10 | | 定期的に保護者様と面談をおこない、個々の状況に合わせて計画の見直しの必要性を判断し、目標設定などを勘案しております。 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。 | 10 | | 児童の状況に精通している児童発達支援管理責任者や専門職の職員が担当者会議に参加しております。 | |
| | 25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 10 | | 定期健診に行かれる際に、事業所の利用の様子をお伝えし、保護者様の方からは検査結果を見せたいいただき、職員の間では検査方法を確認するなど、連携した支援をおこなっております。 | |
| | 26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 10 | | 関係機関とは連携を図り、統一した支援がおこなわれるようにしております。 | |
| | 27 就学前の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 10 | | 就学前の担当者会議を通して、情報提供・共有をおこない、支援の方針が統一されるように努めております。必要に応じて「繋がるノート」「サポートファイル」等にも記入をし、情報提供をおこなっております。 | |
| | 28 (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。(自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 30 (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 5 | 5 | 担当者会で情報共有をおこなったり、相談事業所を通して様子をお聞きしております。また、系列の事業所に在籍している専門職の職員に、支援方法を教えてもらうなどしております。 | 今後も関係機関と密な連携を継続し、支援をおこなっていくよう努めてまいります。 |
| | 32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 10 | | 現在、実施することが出来ておりません。 | 事業所への理解を深めていただける機会として交流などの活動を考えてまいります。しかし、実施するにあたっては、保護者様にアンケートで確認等して、お気持ちに配慮したうえで考えてまいりたいと思っております。 |
| | 33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 10 | | 連絡ノートや、送迎時の機会（場合によっては面談や電話相談）を利用して、保護者様との情報交換をおこない、児童についての共通理解を深めております。 | |
| | 34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 7 | 3 | 保護者様の子育てのお悩みやご相談に寄り添う支援を心がけ、保護者様に支援内容を理解していただき、お悩みの解決手段や、児童の成長のためにご協力をいただける部分は、ご家庭でも取り組んでいただいております。 | 今後も保護者様のお悩みを傾聴し、子育てのご相談を受け、ご家庭でも取り組める効果的な関わり方等をご提案するなど、相互で連携した支援を心がけてまいります。 |
| 保護者への説明等 | 35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 10 | | 契約時には運営規定、利用者負担等について丁寧な説明しております。また、契約時のみならず保護者様のご要望があるときには、再度わかりやすく丁寧に説明しております。 | |
| | 36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 10 | | モニタリングやアセスメントを確認する中で、保護者様のご意向やご希望をお聞きする機会を設けております。 | |
| | 37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 10 | | 避難訓練やBCP研修・訓練を実施しております。訓練では児童の特性に応じた参加方法を考慮しながら実施しております。 | |
| | 38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 10 | | 連絡ノートや送迎時にいただくご相談や定期的な面談などは丁寧に聞き取り、必要な助言や支援に努めております。 | |
| | 39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 10 | | 事業所主催の保護者会等は、開催できておりません。 | プライバシーの観点等もあり、開催するかはアンケート等を実施し決めたいと思っております。 |
| | 40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 10 | | 日々の利用に関するご相談は、迅速に対応できるように配慮しております。苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明をおこなっております。 | |
| | 41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 10 | | 季節ごとに「COMPASSだより」を発行しております。また、公式Webサイトのブログで数か月に1回程度、事業所の活動内容をご紹介します。1か月に1回の事業所だよりにも、療育風景や避難訓練、製作等の写真を掲載し、お伝えしております。 | |
| | 42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 10 | | 個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、貸付きの書庫にて厳重に保管しております。 | |
| | 43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 10 | | 児童には状況や特性に合わせた伝達方法を心がけ、保護者様にはわかりやすいご説明や情報伝達を心がけております。 | |
| | 44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 10 | | 現在、地域の方との交流はおこなっておりません。 | プライバシーの観点もあり、保護者様全員の理解や説明が難しい部分もあり、慎重に検討してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防火マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 10 | | 事業所に掲示するとともに、訓練の実施に基づいて定期的に見直しをおこなっております。 | |
| | 46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 10 | | 避難訓練、BCP研修、訓練を実施しております。訓練では児童の特性に応じた参加の方法を考慮しております。 | |
| | 47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。 | 10 | | アセスメントの機会に丁寧に聞き取りをおこない、職員全員で周知徹底しております。 | |
| | 48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 7 | | アレルギーの有無に関してはアセスメントの段階でお聞きし、おやつ成分・種類等配慮しております。 | 事業所内で食品を口にできる機会がある場合には、事前に個別で確認をおこない、保護者様の了承を得たうえで対応してまいります。 |
| | 49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 10 | | 事業所に掲示するとともに、訓練の実施に基づいて定期的に見直しをおこなっております。また、避難訓練は月1回程度実施しております。訓練では児童の特性に応じた参加の方法を考慮しております。 | |
| | 50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 10 | | 災害時に避難する場所をお知らせする手紙の配布や事業所の固定電話以外の携帯電話をお伝えするなどして、周知しております。 | |
| | 51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。 | 10 | | 事業所内内で起こった事例を記録し、定期的に振り返りをおこなうことで情報共有をおこなっております。 | |
| | 52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 10 | | 事業所内で職員研修をおこない、虐待防止について周知に努めております。 | |
| | 53 どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者事前十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 10 | | 身体拘束は原則としておこないません。生命または身体を保護するためにやむを得ないと判断される場合には、事前に児童や保護者様へ十分な説明をおこない承諾を得たうえで児童発達支援計画に記載し、組織的に判断のもと対応してまいります。 | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。